

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成27年5月28日(2015.5.28)

【公表番号】特表2014-521737(P2014-521737A)

【公表日】平成26年8月28日(2014.8.28)

【年通号数】公開・登録公報2014-046

【出願番号】特願2014-525462(P2014-525462)

【国際特許分類】

C 0 7 D 285/08 (2006.01)

C 0 7 D 417/04 (2006.01)

C 0 7 D 417/12 (2006.01)

A 6 1 K 31/496 (2006.01)

A 6 1 P 25/28 (2006.01)

A 6 1 P 25/16 (2006.01)

A 6 1 P 25/00 (2006.01)

【F I】

C 0 7 D 285/08 C S P

C 0 7 D 417/04

C 0 7 D 417/12

A 6 1 K 31/496

A 6 1 P 25/28

A 6 1 P 25/16

A 6 1 P 25/00

【手続補正書】

【提出日】平成27年4月2日(2015.4.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

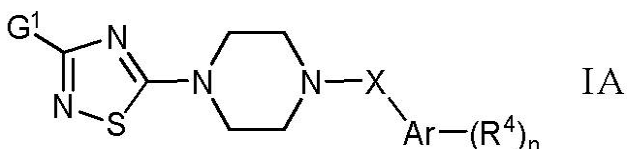
【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

構造式 I A

【化1】



に示す化合物であって、

G¹ は低級アルキル；1つ以上のハロゲンによって置換される低級アルキル；シクロアルキル；テトラヒドロピラン-4-イル；フェネチル；1つ以上のハロゲンによって置換されるフェネチル；フェノキシメチル；1つ以上のハロゲンによって置換されるフェノキシメチル；ベンジルオキシ-エチル；1つ以上のハロゲンによって置換されるベンジルオキシ-エチルであり；または-NR²R³であり、

R² は水素または低級アルキルであり、

R³ は低級アルキル；テトラヒドロピラン-4-イル；-CH₂-シクロアルキルまたは1つ以上のハロゲンによって置換される低級アルキルによって置換されてもよいシクロアルキルであり；またはR²およびR³は、それらが結合されるN原子と一緒に、4もしくは5個の炭素原子を持つヘテロシクロアルキル基を形成し、ハロゲンまたは1つ

以上のハロゲンによって置換される低級アルキルから選択される1つ以上の置換基によって置換されてもよく、

Xは $-CH_2-$ または $-(CH_2)_2-$ であり、

Arはフェニルまたはピリジニルであり、

R⁴はハロゲン；低級アルキル；1つ以上のハロゲンによって置換される低級アルキル；または低級アルコキシであり、

nは1または2であり、

但し、当該化合物は：

5 - (4 - (3 - フルオロベンジル) ピペラジン - 1 - イル) - 3 - メチル - 1 , 2 ,

4 - チアジアゾールおよび

3 - イソプロピル - 5 - (4 - (3 - (トリフルオロメチル) ベンジル) ピペラジン - 1 - イル) - 1 , 2 , 4 - チアジアゾールではない、化合物

またはその薬剂的に活性な塩、または構造式 (I A) の個々のジアステレオマーもしくはエナンチオマーを含む立体異性体およびそのラセミ体または非ラセミ体混合物。